

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2023	2	B	20121035	清水 麟太郎

レポートは最大 5 ページ以内とします。ページ数や文字数よりも、わかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

Google スプレッドシートをもとに API を作成し、下記を行ってください。

1. Google スプレッドシートをもとに作成した API について、以下を報告すること。

(ア) 作成した API の概要

野菜の品種、植付日、収穫日、収穫数量、栄養

(イ) どんなことに役立つかの説明 << 読んだ人が具体的なイメージを思い浮かべるように。

農業計画、生産管理、品質管理、栄養効果、レシピ開発ができる

(ウ) 作成した Google スプレッドシートの URL

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1V1QpPJZbBFmSNt2TeFIAs-nuly2BJe_d4GXHZ9PyxYI/edit?usp=sharing

(エ) API エンドポイントの URL

<https://sheetdb.io/api/v1/6mgku5fid1vga>

2. Microsoft Learn の「Node.js と Express を使用して Web API を構築する」に取り組み、以下を報告する。

(ア) 作成したものの説明

Github を使用し ExpressWeb アプリケーションを作成した

(イ) 自分が理解したこと

webAPI を作成したことにより Node.js と Express を使用して Web API を構築する方法を理解した。

(ウ) どんなことに役立つか

新たな機能やサービス開発を助ける

より良い顧客体験を提供する

自社サービスのユーザーを拡大する

(エ) 作成した WebAPI が動いていることがわかる画面ショットを貼り付けること

← → ↻ potential-parakeet-xjggv7vvr5pcpr5j-3000.app.github.dev

 Gmail  YouTube  マップ  クレーター| Mozilla...  Arduino Editor

Hello World!

← → ↻ potential-parakeet-xjggv7vvr5pcpr5j-3000.app.github.dev/products

 Gmail  YouTube  マップ  クレーター| Mozilla...  Arduino Editor

```
1 // 20231213134248
2 // https://potential-parakeet-xjggv7vvr5pcpr5j-3000.app.github.dev/products
3
4 [
5   {
6     "id": 1,
7     "name": "hammer"
8   },
9   {
10    "id": 2,
11    "name": "screwdriver"
12  },
13  null,
14  {
15    "id": 3,
16    "name": "wrench"
17  }
18 ]
```

(オ)「知識チェック」の結果について、画面ショットを貼り付けること

API実習 | [登録] | 知 | app.js | potenti | potenti | potenti | potenti | コード | GitHub | Decisio | ダウン | GitHub | localho | 新しい | sheetd | +

learn.microsoft.com/ja-jp/training/modules/build-web-api-nodejs-express/6-knowledge-check

Gmail | YouTube | マップ | クレーター | Mozilla... | Arduino Editor

2分

それぞれの質問に最も適した回答を選んでください。その後、[回答を確認] を選択します。

1. Express を使用して Web アプリケーションを構築するために必要な手順は、次のどれですか? *

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを構成し、ミドルウェアを設定し、エラー ハンドラーを設定し、サーバーをリスンする

☒ アプリをインスタンス化し、サーバーをリスンする

✓ 正解です。アプリを起動して実行するには、これらの手順だけが必要です。ルートをいくつか構成することを強くお勧めします。

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを構成し、サーバーをリスンする

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを構成し、ミドルウェアを設定し、サーバーをリスンする

2. Express アプリから JSON 応答を送信する方法として、推奨されるのは次のどれですか? *

☒ 応答オブジェクトで json() ヘルパー メソッドを呼び出す: res.json({ content: ' ' })

✓ 正解です。JSON として応答を送信する方法はいくつもありますが、この方法が最も一般的であり、簡単に使用できます。

☐ res.send({ content: ' ' }) を呼び出す

☐ res.send(JSON.stringify({ content: ' ' })) を呼び出す

☐ 次のいずれかの方法を使用する: res.type('json')、res.type('application/json')、res.contentType('application/json')、res.format({ 'application/json': function() { res.send({}) } })

API実習 | [登録] | 知 | app.js | potenti | potenti | potenti | potenti | コード | GitHub | Decisio | ダウン | GitHub | localho | 新しい | sheetd | +

learn.microsoft.com/ja-jp/training/modules/build-web-api-nodejs-express/6-knowledge-check

Gmail | YouTube | マップ | クレーター | Mozilla... | Arduino Editor

3. JSON データを含む Post 要求を処理するように Express を設定するにはどうすればよいですか? *

☐ app.post(<route>, () =>{}) のように post メソッドを使用してルートを登録し、req.body オブジェクトから読み取る

☐ 本文解析ミドルウェアを構成し、app.post(<route>, () =>{}) のように post メソッドを使用してルートを登録して、req.data オブジェクトから読み取る

☒ 先頭で app.use(bodyParser.json()) を呼び出し、app.post(<route>, () =>{}) のように post メソッドを使用してルートを登録して、req.body オブジェクトから読み取る

✓ 正解。この呼び出しでは、受信データを JSON として解釈するように bodyParser が構成されます。

☐ 先頭で app.use(bodyParser.urlencoded({ extended: false })) を呼び出し、app.post(<route>, () =>{}) のように post メソッドを使用してルートを登録して、req.body オブジェクトから読み取る

モジュールが完了しました:

実績のロックを解除

ヘルプが必要ですか? Microsoft の [トラブルシューティング ガイド](#) をご覧になるか、[問題を報告](#) して具体的なフィードバックをお送りください。

フィードバック

このページは役に立ちましたか?

API 実習

3